

総選挙、自民党政治にNO 知事選挙、風通しのよい県政を

10月9日に衆議院が解散し、10月15日公示、27日投開票の日程で衆議院選挙が行われることとなった。就任前の首相は「有権者に判断材料を提供するのは政治の義務」と語っていたにもかかわらず、その判断材料を提供することなく、解散した。首相就任から8日後の解散、26日後の投開票は戦後最短である。党利党略優先の自民党政治に対し、「ノー」の判決を下そう。県職労は、大会で決定した方針に基づき、推薦候補の必勝に向けて取り組む。県職労推薦候補、自治労兵庫県本部推薦・支持候補は以下のとおり。

知事選挙（10月31日告示、11月17日投開票）については、「対話と信頼」をモットーに「風通しのよい県政」を目指すとする「いなむら和美」氏を、県職労として支持することを決定した。総選挙、知事選挙への組合員の理解と協力をお願いします。

●第50回衆議院議員総選挙（10/15公示、27投開票）

【県職労推薦予定候補者】

2区 ふなかわ 治郎（立憲・新人）県本部推薦



4区 今泉 まお（立憲・新人）県本部推薦



6区 桜井 シュウ（立憲・現職）県本部推薦



10区 おき 圭子（立憲・新人）県本部推薦



【県本部推薦・支持予定候補者】

3区 向山 こういち（国民・新人）

5区 田村 直也（立憲・新人）

7区 岡田 さとる（立憲・新人）

9区 橋本 けいご（立憲・新人）

支持

1区 いさか 信彦（立憲・現職）

●兵庫県知事選挙（10/31告示、17投開票）

支持：いなむら 和美（新人：兵庫県議2期
7年、尼崎市長3期12年）

※自治労兵庫県本部も支持



自治労兵庫県本部第75回定期大会